



深中だより

【校訓】

根 誠 自
気 実 主

令和2年2月6日(木)発行
深川市立深川中学校 校長 中井 清一
〒074-0013文光町13番3号 TEL 23-3574

面接でもがんばれ3年生！

校長 中井 清一

「兄弟はねーちゃんが…、あ、間違えました。『姉』がいます。」
3年生の面接練習の時のことです。ある男子生徒に「兄弟はいますか？」質問したところ、思わず普段使っている言葉が出てしまい、あわてて言い直す場面がありました。

私は、「そう、そこは『父』『母』『姉』だね。本番の時は注意して下さいね。」と笑いながら指導しました。本人も苦笑しながらうなずいています。

受験に向かう3年生は、現在、学校の会議室を使い、昼休みと放課後に面接練習を行っています。

練習は3年生の担任や副担任、そして校長である私と何度も行き、その都度評価をもらって入試の本番でしっかりとした態度で面接を受けられるよう準備しています。

緊張感からか、言葉につまったりする生徒もいますが、皆、おおむね良い態度で自分自身のことをしっかりと伝えることができています。これも日頃から、授業や行事、生徒会活動などで自分の考えを表現していた成果と考えています。

学校や会社では、入学試験や就職試験で面接を取り入れている場合が多く、私も教員採用試験や校長採用試験などで面接を受けて、大変緊張したことを覚えています。さらに私は様々な場面で、実際に面接する立場になったこともあります。

面接する側は、話す内容だけではなく「態度」も見ています。極端に言えば、入室した瞬間から、数十秒間の印象で、その人の人柄が判断されることもあります。

今回もある生徒の面接練習で、座る場面からやり直したことがあります。その生徒は行動にメリハリが無く、なんとなく椅子に座り、足を広げ手も落ち着き無く動く…という感じでした。私は「それでは好印象は持てないよ。」と話し、姿勢などを細かく指導しました。すると、今度は見違えるように立派な態度になりました。

1～2月は私立高校や公立高校推薦の入試があり、3月はいよいよ本番の公立高校入学試験があります。面接を実施する高校も多く、筆記試験と同様、面接でも頑張っておりの実力を発揮してほしいと思います。3年生の皆さんは、どうか自信をもってリラックスして臨み、自分の道を自分で切り拓いてほしいと願っています。



インフルエンザの流行で学校閉鎖としました 今後も注意して下さい

1月27日(月)に、各学年でインフルエンザで欠席する生徒が多く見られ、全校の罹患率が急上昇、さらに教職員にも罹患が増加したことから、学校医・市教委とも協議し、5日間の学校閉鎖としました。

おかげをもちまして、週明けの2月3日(月)には欠席数も激減し、流行は収まりつつあるようです。この間のご家庭の皆様のご協力に感謝いたします。

しかし、まだ油断はできず、引き続き手洗い・うがいなどで予防が必要です。今後もインフルエンザには十分にご注意願います。



学校閉鎖中の教室。早くみんなが元気づきますように！

行事予定～2月～

7	金	新入生入学説明会(14:10～15:10) (深川小・音江小6年生および保護者 対象～深川中体育館にて)
8	土	
9	日	
10	月	進路説明会(2年対象)13:20～
11	火	(建国記念の日)
12	水	学力テスト(1・2年) 一斉実行委員会・代表議員会
13	木	公立高校推薦入試
14	金	美化の日
15	土	
16	日	SB 運休日
17	月	諸活動中止(テスト3日前) SB 乗車指導
18	火	諸活動中止
19	水	諸活動中止 PTA 役員会
20	木	1・2年生後期期末テスト①
21	金	1・2年生後期期末テスト②
22	土	
23	日	(天皇誕生日)
24	月	振替休日
25	火	
26	水	
27	木	一斉実行委員会・代表議員会
28	金	
29	土	
1	日	(公立高校卒業式)
2	月	
3	火	
4	水	公立高校下見
5	木	公立高校入学学力検査
6	金	公立高校入学面接検査
(3月主な行事)		
10	(火)	同窓生入会式
12	(木)	第6回卒業証書授与式
17	(火)	公立高校合格発表日
18	(水)	参観日・懇談会
25	(水)	修了式・離任式

3月は高校入試、卒業式など3年生にとってはめまぐるしく過ぎ去る月です。4月からの新しいステージに向かって自分のために自分の時間を過ごすことが大切です。

～部活動の記録～

卓球～第35回道新杯北海道中学選抜卓球大会
(12月27日～28日)札幌中央体育館

女子団体～予選リーグ2位
2位トーナメント進出

吹奏楽～空知地区個人・アンサンブルコンクール
(1月18日)岩見沢

- ・ユーフォニアム独奏 **金賞**
真鍋友那(ユーフォニアム)
- ・木管八重奏 **金賞(全道大会出場)**
横山 鈴(フルート)、越智遥菜(クラリネット)
立石愛織(クラリネット)、山崎望愛(クラリネット)
大倉花音(クラリネット)、伊東日向(アルトサクソフォン)
立石青波(バリトンサクソフォン)河合美詩(バスクラリネット)
- ・金管八重奏 **金賞**
伊藤理央(トランペット)、原田恵名(トランペット)
寺本名乃可(トランペット)西川 璃(ホルン)
竹浦愛深(トロンボーン)、山岸柚杏(トロンボーン)、
真鍋友那(ユーフォニアム)、松下貴俊(チューバ)

北海道アンサンブルコンクール

2月15日(土)カナモトホール
吹奏楽部 木管八重奏が出場

北空知シニアリーダー研修会

深川中から4名が参加してきました。

参加者
布野ひより 朽木優真 岸本夢結 関谷恋華

12月26日から27日までの1泊2日、ネイパル深川にて実施されました。北空知の中学校・高校からの参加者でグループを作り、レクなどの交流をしたり、リーダーとしての資質向上のため実際に企画や立案を行い、話し合いを通して自分たちの考え方を広げていました。

来年度のPTA活動へ向けて

今年度も保護者の皆様と教職員がPTAの様々な取り組みを行ってきました。子どもたちのために行う活動や研修会への参加など多大なご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、PTAとして次年度の所属委員の希望調査、メール一斉送信に関する意向調査を行っています。ご案内のとおり2月12日(水)が集約期限となっていますのでどうぞよろしくお願いいたします。

東洲館の渡辺貞之館長が美術の授業を支援しました。

1月21日(火)にアートホール東洲館の渡辺館長を講師に迎え、美術科の授業をご支援いただきました。

生徒たちは、渡辺館長からの指導に緊張した面持ちでしたが、わかりやすい説明と個々に対する指導に真剣なまなざしで授業を受けました。

地域に在住する芸術家が学校教育に協力いただくことは大変ありがたいことです。本校美術部が夏休みに東洲館を訪れ研修を行うなど、部活動における関わりはありましたが、授業での支援は初めてでした。今後も機会がありましたらご指導賜りたく思います。



閉鎖に伴う教育活動の変更等について

学校閉鎖により様々な影響がありました。1・2年生の学力テストについては、2月12日に延期しての実施としました。第2回目のスキー授業を中止といたしました。また、全道大会が2週間後に迫る吹奏楽部のアンサンブルチームはこの間、自宅練習となりました。違う型のインフルエンザも流行してきており、今なお予断を許さない状況だと思われれます。各ご家庭でも十分ご指導いただきますようお願い致します。

深川市文化奨励賞を受賞しました。

このたび、吹奏楽部が北海道吹奏楽コンクールの連続出場、日本管楽合奏コンテスト出場の功績が認められ、深川市文化奨励賞を受賞しました。この賞は深川市の文化の発展に著しく貢献した個人及び団体に対して授与される賞で大変栄誉ある賞です。表彰式当日は学校閉鎖のため顧問の片桐教諭が賞状を受け取りました。部員の皆さんはとても熱心に努力し、技術に磨きをかけ、各大会への出場はもとより、地域における発表会の出演、同窓会の集い、成人式においても立派に演奏してきました。これまでご協力いただいた保護者の皆様やあたたかく見守っていただいた地域の皆様に感謝申し上げます。今後ともご支援いただければ幸いです。



スキー授業

1月20日(月)から1年生、2年生ともに1回ずつのスキー授業が実施されました。今年度はインフルエンザによる学校閉鎖の影響で2回目を中止とさせていただきます。寒さや雪など、あまりコンディションが良くない時もありましたが、しっかりと学び、楽しんでスキーをしてきました。



例年に比べ雪は少ないですが・・・

深川市や近隣の市町においては「今年は雪が少ない」という声が聞かれています。雪は確かに少ないのですが、今後、気温が下がり真冬が続くことが予想されています。

2月3日は立春でした。暦の上では春でも冬はまだ本番です。体調を崩すことがないように健康管理には十分ご注意ください。

進路説明会(2年生)

2月10日(月)の5,6時間目に、北空知にある高校を中心に、高校の先生からの進路の説明会を実施します。深川市内高等学校、滝川市に加えて今年度から旭川市の高校にも説明をいただくこととなりました。この機会にぜひ高校の先生方からの説明をお聞きいただき、今後の進路選択について参考にいただければ幸いです。

生徒用のパソコンを更新しました。

冬休みが明け、本校の生徒用パソコンが新しくなりました。大きな特徴はパソコンの本体がタブレットにもなるということです。このことには、大きなメリットがあり、パソコン室以外の場所に移動できることです。また、パソコン室で使用する場合はモニターが大きくなり使いやすくなっています。すでに新しいパソコンを使った授業が行われていますが、電子機器の進歩は日めざましいものです。こうした時代に生きる生徒たちには新しい環境で学習していくことが大切です。

